

令和4年度 ときわ会新潟南支部活動方針

進化発展

「未来を創る教育」の実現を目指す新潟南支部

I 授業改革による深い学びの実現と未来を創る思考力の育成

- 1 子ども自身が学ぶ意味や価値を見出す授業の実現
- 2 生きて働く知識・技能として活用できる確かな学びの構築

II 未来を創る実践力の育成 ← 地域教育プログラムの実践

- 1 地域の魅力や強みを生かした教育や人づくり、地域づくりの拠点となる学校の構築
- 2 社会の課題を「自分事」ととらえ、よりよい社会の実現に向けて参加・参画できる確かな実践力を育てる学びの実現

1 進化のためなら、変化を恐れない教育の推進

会員一人一人の叡智を結集し、更に同僚性と協働性を発揮しながら、教育を進化発展させていくことが「新しい時代の教育をリードするときわ会」の使命である。働き方改革、部活動改革が叫ばれている今だからこそ、私たちは夢と希望、勇気をもって変えるべきは変えていくことが大切である。

2 学び合う教職員集団による学び合う子どもの育成

会員一人一人が教育に喜びを感じ、自信のある教育活動を展開するために、共に語り合い、共に励まし合い、心合わせて、教育者としての使命達成に努力する。これがときわ会本旨の具現であり、社会がどのように変化しようとも変わる事のない教育者の集いの本質である。

会員一人一人の実践的指導力を高める研修の充実を基軸に、主体的に学び合う教職員集団を形成し、新潟市の教育を担うにたるときわ人を目指す。

3 肯定の連鎖あふれる教職員集団の形成

職位、役割、立場が違って、肯定感溢れる風土の中で他者理解、他者意識に心掛け、関係性と絆を強めながら、南区の児童生徒の笑顔と瞳輝く学校づくりを進める。

4 凡事徹底

誰でもできる当たり前のことを、当たり前にやるだけでなく、その当たり前のことでも、他の追随を許さないほど極めることこそ、進化し続ける私達に必要なことと捉えたい。

5 どんな状況でも子どもの命と心、そして教育を大切にする姿勢の構築

新型コロナウイルス感染症の脅威により、子どもの命と心、そして公教育が危機に立たされている。

どの子にも等しく未来に夢と希望を抱くことができる教育の実現のため、不断の努力を行うことを改めて確認するとともに、子どもの健やかな成長と公教育のため自己研鑽を進める。

「教育を止めない、研鑽を止めない」